

WEB 開催

第 62 回（一社）日本脳神経外科学会
東北支部会

日時 令和 4 年 3 月 26 日（土）
午前 8 時 30 分より

会長 浅野研一郎
弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座

事務局 弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座
〒036-8562 青森県弘前市在府町 5 番地
TEL : 0172-39-5115 FAX : 0172-39-5116

第 62 回（一社）日本脳神経外科学会 東北支部会学術集会

7:20 – 8:20	FD 講習会（領域講習対象）	
8:30 – 8:35	開会挨拶	
8:35 – 9:03	セッション 1 外傷 座長：山田昌幸（福島県立医科大学） 下田由輝（東北大学）	
9:03 – 9:13	休憩	
9:13 – 9:48	セッション 2 内視鏡・外視鏡 座長：佐浦宏明（岩手医科大学） 佐野正和（新潟大学）	
9:48 – 9:58	休憩	
9:58 – 10:26	セッション 3 その他 座長：黒見洋介（福島県立医科大学）	
10:26 – 10:31	休憩	
10:31 – 10:59	セッション 4 腫瘍 I 座長：小野隆裕（秋田大学）	
10:59 – 11:04	休憩	
11:04 – 11:46	セッション 5 脳血管障害 I 座長：高橋佑介（秋田大学） 大沢伸一郎（東北大学）	
11:46 – 12:00	休憩	
12:00 – 13:00	特別講演 座長：別府高明（岩手医科大学） 『脳腫瘍関連てんかんのマネジメント』 岩手医科大学脳神経外科 佐藤雄一 『WHO2021 脳腫瘍分類とその対応 -glioma を中心に-』 弘前大学大学院医学研究科病理診断学講座 黒瀬顕 共催：エーザイ株式会社	12:00 – 13:00 日本脳神経外科学会 東北支部会 理事会・社員総会
13:00 – 13:10	休憩	
13:10 – 13:45	セッション 6 腫瘍 II 座長：岡田正康（新潟大学） 松田憲一郎（山形大学）	
13:45 – 13:55	休憩	
13:55 – 14:37	セッション 7 脳血管障害 II 座長：針生新也（東北医科薬科大学） 小久保安昭（山形大学）	
14:37 –	閉会挨拶	

15:30 – 第 54 回東北脳腫瘍研究会

【ご参加の先生へ】

1. 開催形式変更のご案内

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、第 62 回日本脳神経外科学会東北支部会は、以下のような形式で開催いたします。

- 1) 3月26日(土) 7:20より、Web会議ツールである Zoom よりライブ配信します。
- 2) 3月29日(火) に特別講演およびセッション1-7をオンデマンド配信します。オンデマンド配信に同意されない演者は、事務局に御連絡ください。御連絡がない場合は、同意いただいたものとして配信させていただきます。なお、ライブ配信もオンデマンド配信も、参加者側での録画はご遠慮下さい。

2. ライブ配信およびオンデマンド配信の視聴・参加の手順

1) Zoom の準備

- ① Zoom は Windows、Mac に対応しています。サポートされている利用可能な機器(OSバージョン等)をご確認ください。詳細は We 会議システム「Zoom」公式ホームページの「Zoom ヘルプセンター>始めに>デスクトップ」(※PC の場合)をご参照ください。
- ② Web 会議参加には、処理能力の高い機器 (CPU: Coir i5 2.6 GHz、メモリー: 8G 以上) を使用されることを推奨します。また、電源アダプターのご用意をお願いいたします。(電力の消費が大きいため、途中でバッテリーがなくならないようにご注意ください。)
- ③ 事前に Zoom のオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。Zoom の音量の他に、PC 本体の音量設定も確認してください。PC 内蔵のマイク、スピーカでも可能ですが、ハウリングなどのトラブルが発生しやすいため、Web 会議用のマイク、スピーカーをご利用することを推奨します。

2) ライブ配信

配信日時: 3月26日(土) 7:20-14:45 頃

配信・視聴方法: ビデオ会議アプリ「Zoom」による配信

当日までに「Zoom」へのサインアップをお済ませいただき、ご自身の PC やスマートフォン等で視聴できる環境にしてください。無料版でも結構です。

前日までに登録されたメールアドレスへ招待メール (ミーティング ID とパスワード一覧) をお送りいたします。Zoom にサインインの上、招待メールに記載されたミーティング ID とパスワードで参加して、ご視聴ください。

セッションごとに別の Zoom のミーティングを立ち上げます。

セッションに参加する際に、参加登録の画面が表示されますので、氏名、御所属、学会番号、専門医番号、メールアドレスをご記入ください。

学会番号、専門医番号をお持ちでない先生は「0」をご記入ください。

次のセッションを視聴される際は、一度退出し、次のセッションのミーティング ID・パスワードで参加してください。参加確認は Zoom ログイン記録で行います。尚、当日オンラインでセッションに参加する際、名前は「漢字氏名 (例: 弘前太郎)」としてください。

質問、コメントがある場合は、Zoom 機能で「リアクション」→「手を挙げる」+ビデオ開始という形で質問希望の意思のご表明をお願いいたします。座長より、質問者を指名、口頭での質疑応答という流れです。

3) オンデマンド配信

配信日時：3月29日（火）～4月17日（日）

配信・視聴方法：学会終了後、ご登録いただいたメールアドレス宛にオンデマンド配信サイトの URL を御連絡しますので、掲載されたコンテンツをご視聴ください。

3. プログラム・抄録集について

当会 HP (<http://jns.umin.ac.jp/meeting/branch/th62>) からダウンロードできます。

4. 日本脳神経外科学会の学会参加単位、FD コース（領域講習）の単位認定について

Zoom ログイン記録で参加・発表確認を行い、認定登録します。

【当日の進行】

1. 当会事務局よりメールでお送りするミーティング ID、パスワードをご使用して各セッション用の Zoom の会場に入室してください。入室前に、ご自分の PC のスピーカーから音声聞こえるように設定してください。
2. 事務局より座長・演者の先生に音声・映像の操作、接続のご確認をさせていただきます。
3. セッション開始：総合司会よりセッションと座長のご紹介をします。
4. 座長から演題の進行をしていただき、事務局より音声入り発表スライドを配信します。発表は5分以内です。
5. 発表終了後に質問者と演者の質疑応答を行います（2分以内）。質問は、口頭のみでお願いいたします。質問の際は、Zoom 機能で「リアクション」→「手を挙げる」＋ビデオ開始という形で質問希望の意思のご表明をお願いいたします。※チャット機能は使用しないでください。座長より、質問者を指名、口頭での質疑応答という流れです。
6. 予定した演題が終わればセッション終了です。このセッションの Zoom 会場から退出してください。※画面右下の赤い「終了」ボタンを押してください。

【座長の先生へ】

1. ご担当セッションの開始 10 分前までに、「Zoom」にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。
2. 座長の進行に従って、事務局より事前送付いただいた音声入り発表スライドを配信します。
3. 発表終了後、質問者を順次指名してください。その際、ミュート解除を忘れていたようでしたら解除を促してください。
4. 各セッションの進行は座長の先生に一任いたします。発表時間 5 分、討論 2 分です。終了時間の厳守をお願いします。超過している場合は、適宜チャットでご連絡いたします。
5. セッション中に Web 上で解決困難な問題が発生した場合、事前登録頂いた緊急連絡用電話番号に連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくお願いします。

【演者の先生へ】

1. 発表スライド内に COI（利益相反）の開示についてご提示をお願いします。
2. ご発表されるセッションの開始 10 分前までに、「Zoom」にログインして画面右上の「スピーカービュー」をご選択ください。
3. 座長の進行にあわせて、事務局より事前送付いただいた音声入りスライドを配信します。
4. スライド終了後に座長が質問者を順次指名していきます。演者の先生は、座長の先生から回答を促されてから発信をしてください。発表時間 5 分、討論 2 分です。時間厳守をお願いします。超過している場合は、適時チャットでご連絡いたします。
5. セッション中に Web 上で解決困難な問題が発生した場合、事前登録頂いた緊急連絡用電話番号に連絡させていただく可能性があります。ご了承のほどよろしくお願いします。

【座長、演者以外のご参加の先生方へ】

1. 「発言する時」以外は必ず音声をミュートにしてください。ミュートにしない場合、音声のハウリング等の原因となり他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。また、発言時は座長から音声ミュートを解除するように指示がありますので、従ってください。
2. セッション中は Web カメラでご自身の映像を視聴者に配信します。Web カメラのご用意が無い場合は音声のみを配信します。
3. 参加者や発表者等のマイク音声ミュートのオン・オフを、必要に応じて主催者（ホスト）側から操作させていただく場合がございます。また、接続不安定などの場合には、主催者（ホスト）側から強制的に一旦切断させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。
4. チャットは事務局のみ見ることができます。緊急な連絡がある場合はご使用ください。但し質問に関しては Zoom 機能で「リアクション」→「手を挙げる」＋ビデオ開始という形でお願いいたします。

【（一社）日本脳神経外科学会東北支部 理事会・社員総会】

理事会・社員総会は 12 時より開催いたします。予め東北支部会本部からご案内されたミーティング ID とパスワードでログインの上、ご参加ください。

プログラム

7:20 ～ 8:20 FD 講習会（領域講習対象）

8:30 ～ 8:35 開会挨拶 会長 浅野研一郎

8:35 ～ 9:03 セッション1 外傷

座長：山田昌幸（福島県立医科大学）、下田由輝（東北大学）

1. 外減圧術時の新たな硬膜切開方法 ～硬膜減張切開法による外減圧術～
岩手県立中央病院脳神経外科
○伊藤 陸人, 内田 浩喜, 永井 新, 横沢 路子, 木村 尚人, 菅原 孝行
 2. AI 技術を用いた頭部外傷後 Talk and Deteriorate の予測解析
¹東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, ²仙台市立病院脳神経外科
○竹内 洋平¹, 刈部 博¹, 園部 真也¹, 新妻 邦泰¹, 成澤 あゆみ², 亀山 元信², 中川 敦寛¹, 富永 悌二¹
 3. 慢性硬膜下血腫手術治療二泊三日プロトコルについての検証
¹弘前大学医学部脳神経外科, ²弘前大学医学部救命救急部, ³弘前大学医学部血管内治療学講座
○渡邊 亮太¹, 上野 浩太¹, 野村 優¹, 木下 翔平¹, 佐々木 貴夫¹, 柳谷 啓太¹, 藤原 望¹, 片貝 武¹, 片山 耕輔¹, 奈良岡 征都¹, 浅野 研一郎¹, 長谷川 聖子², 嶋村 則人³
 4. 外傷性頭蓋内血腫除去術後に静脈洞内血栓を生じた一例
¹十和田市立中央病院脳神経外科, ²弘前大学大学院医学研究科 脳神経外科学講座
○片貝 武¹, 赤坂 健一¹, 鈴木 直也¹, 浅野 研一郎²
-

9:13 ～ 9:48 セッション2 内視鏡・外視鏡

座長：佐浦宏明（岩手医科大学）、佐野正和（新潟大学）

5. 脳実質内くも膜嚢胞に対する内視鏡的嚢胞脳室開窓術の有用性
¹広南病院脳神経外科, ²いわき市医療センター, ³東北大学大学院医学系研究科,
⁴東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
○相川 享¹, 川口 奉洋¹, 石田 朋久², 鹿毛 淳史¹, 遠藤 英徳¹, 新妻 邦泰³, 富永 悌二⁴
6. 晩発性膜性中脳水道閉塞症に対して神経内視鏡治療が奏功した一例
¹山形市立病院済生館脳卒中センター, ²山形大学医学部脳神経外科
○中村 和貴¹, 近藤 礼¹, 田中 将大¹, 下川 友侑¹, 山木 哲¹, 久下 淳史¹, 齋藤 伸二郎¹, 園田 順彦²

7. 内視鏡的透明中隔開窓術中に短時間で開窓孔に膜形成を認めた一例

¹東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野,

²東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野,

³東北大学大学院医学系研究科神経外科先端治療開発学分野

○岩本 憲宏¹, 下田 由輝¹, 金森 政之¹, 新妻 邦泰^{1,2,3}, 富永 悌二¹

8. 3D 外視鏡下に切除および繫留解除を行った背側型脊髄脂肪腫の一例

¹福島県立医科大学 脳神経外科学講座, ²湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 脳神経外科

○飯島 綾子¹, 金森 翔太¹, 佐久間 潤², 藤井 正純¹

9. 脳室内に発生した capillary hemangioma の一例

¹福島赤十字病院 脳神経外科, ²福島県立医科大学脳神経外科

○鎌村 美歩¹, 市川 剛¹, 鈴木 恭一¹, 渡部 洋一¹, 藤井 正純²

9:58 ~ 10:26 セッション3 その他

座長：黒見洋介（福島県立医科大学）

10. 脳髄液減少症に対する早期ブラッドパッチ療法

¹八戸市立市民病院脳神経外科, ²仙台東脳神経外科病院

○庄司 拓大¹, 鈴木 晋介², 鈴木 一郎¹, 川村 強¹

11. 黄色靱帯骨化症（OLF）による胸髄症の手術治療例

社会医療法人将道会総合南東北病院脳神経外科

○松島 忠夫, 風間 健, 齋藤 真, 富井 雅人, 窪田 圭一, 奥山 澄人, 松山 純子, 西村 真実

12. 外科治療により焦点局在が明瞭となった島回てんかんの一例

¹東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野, ²東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野,

³東北大学医学系研究科小児病態学分野

○本多 起善¹, 大沢 伸一郎¹, 浮城 一司², 堅田 有宇³, 植松 貢³, 中里 信和², 富永 悌二¹

13. 菌原性の脳膿瘍に対して治療を行った3例

東北医科薬科大学脳神経外科

○針生 新也, 亀山 昌幸, 佐藤 健一, 佐々木 達也

10:31 ~ 10:59 セッション4 腫瘍I

座長：小野隆裕（秋田大学）

14. ニボルマブ使用中の胃癌脳転移の一例

¹岩手県立大船渡病院脳神経外科, ²岩手県立大船渡病院病理診断科, ³岩手県立大船渡病院内科,

⁴岩手県立中部病院脳神経外科, ⁵岩手医科大学脳神経外科

○佐々木 拓渡¹, 松本 昌泰¹, 近藤 優希¹, 大志田 創太郎¹, 鈴木 太郎¹, 中村 泰行²,

久多良 徳彦³, 赤松 洋祐⁴, 佐藤 雄一⁵, 小笠原 邦昭⁵

15. 視神経管入口部の転移性脳腫瘍により急速に視機能障害を呈した1例
福島県立医科大学脳神経外科学講座
○齋藤 孝光, 蛭田 亮, 丹原 正夫, 鳴瀬 悠, 佐藤 拓, 小島 隆生, 藤井 正純
16. 脳実質内に生じた神経内分泌癌の1例
財団法人竹田総合病院脳神経外科
○佐藤 太郎, 佐藤 裕之, 西野 和彦, 小泉 孝幸, 瀧野 透
17. 水頭症で発症した神経皮膚黒色症の1例
山形大学医学部脳神経外科
○齋藤 諒三, 伊藤 美以子, 水戸部 祐太, 園田 順彦

11:04 ~ 11:46 セッション5 脳血管障害 I

座長：高橋佑介（秋田大学）、大沢伸一郎（東北大学）

18. クリップアプライヤーの誤装着によりクリップが飛び出し動脈瘤術中破裂を来した1例
¹岩手県立中部病院脳神経外科, ²岩手医科大学脳神経外科, ³岩手県立宮古病院脳神経外科
○三善 健矢¹, 小島 大吾¹, 吉田 純¹, 柳原 普², 麻生 謙太³, 赤松 洋祐¹, 檜村 博史¹,
小笠原 邦昭²
19. 顕著な動脈硬化性変化を伴った wide neck な大型未破裂中大脳動脈瘤に対して interlocking clipping technique を用いて流出動脈を温存しつつ neck remnant を最小限にし得た1手術例
¹岩手医科大学脳神経外科, ¹岩手県立中部病院脳神経外科
○藤本 健太郎¹, 檜村 博史², 赤松 洋祐², 小島 大吾², 小笠原 邦昭¹
20. 動眼神経麻痺を呈した perimesencephalic SAH の1例
新潟県立新発田病院脳神経外科
○岡田 拓也, 三橋 大樹, 佐藤 圭輔, 矢島 直樹, 相場 豊隆
21. 右被殻出血の5年後に発症した左視床出血を契機に皮質聾を呈した稀な一例
山形大学医学部脳神経外科
○佐々木 康介, 佐藤 慎治, 五十嵐 晃平, 松田 憲一朗, 小久保 安昭, 園田 順彦
22. 後天性第V因子欠乏症による被殻出血の1例
¹福島県立医科大学脳神経外科学講座, ²公益財団法人星総合病院脳神経外科
○卯月 大¹, 小林 亨², 菊田 春彦¹, 山ノ井 優¹, 後藤 健²
23. Vessel wall imaging が側副血行路上の新生微小脳動脈瘤の検出に有用であったもやもや病の一例
¹広南病院脳神経外科, ²北海道大学脳神経外科, ³東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野
○二宮 敦彦¹, 遠藤 英徳¹, 鹿毛 淳史¹, 熊井 萌¹, 藤村 幹², 富永 悌二³

12:00 ～ 13:00 特別講演

座長：別府高明（岩手医科大学）

共催：エーザイ株式会社

脳腫瘍関連てんかんのマネジメント

岩手医科大学脳神経外科

○佐藤雄一

WHO2021 脳腫瘍分類とその対応 -glioma を中心に-

弘前大学大学院医学研究科病理診断学講座

○黒瀬顕

12:00 ～ 13:00 日本脳神経外科学会東北支部会 理事会・社員総会

13:10 ～ 13:45 セッション 6 腫瘍 II

座長：岡田正康（新潟大学）、松田憲一朗（山形大学）

24. ミスマッチ修復遺伝子異常により発生した膠芽腫に対しペムブロリズマブの投与を行い奏功が得られた一例

¹山形大学医学部脳神経外科, ²山形大学医学部病理診断学, ³山形大学医学部腫瘍内科,

⁴大阪医療センター脳神経外科

○石毛 良実¹, 水戸部 祐太¹, 松田 憲一朗¹, 浦野 由佳², 大江 倫太郎², 二口 充²,
鈴木 修平³, 吉岡 孝志³, 金村 米博⁴, 園田 順彦⁴

25. MRI 施行不能のため術前診断が困難であった glioblastoma の一例

弘前大学医学部脳神経外科

○藤原 望, 片山 耕輔, 佐々木 貴夫, 上野 浩太, 渡邊 亮太, 浅野 研一郎

26. 三叉神経鞘腫摘出術後に脳血管攣縮を来した一例

総合南東北病院脳神経外科

○藤森 大智, 佐藤 俊輔, 後藤 博美, 渡邊 一夫

27. 有効な手術戦略下に摘出した頸静脈球部グロムス腫瘍の 1 例

新潟大学脳研究所脳神経外科学分野

○渋谷 啓, 齋藤 太希, 瀬戸 大樹, 渋谷 航平, 鈴木 倫明, 長谷川 仁, 大石 誠, 藤井 幸彦

28. 選択的静脈洞血サンプリングによる ACTH 産生 microadenoma の同定

¹新潟大学脳研究所脳神経外科学分野, ²新潟大学地域医療センター魚沼基幹病院脳神経外科

○塚野 淳¹, 岡田 正康¹, 瀬戸 大樹¹, 齋藤 太希¹, 渋谷 啓¹, 渋谷 航平¹, 中山 遥子¹,
米岡 有一郎², 大石 誠¹, 藤井 幸彦¹

13:55 ～ 14:37 セッション 7 脳血管障害 II

座長：針生新也（東北医科薬科大学）、小久保安昭（山形大学）

29. 出血発症の脳動静脈奇形に mild encephalitis/encephalopathy with a reversible splenial lesion (MERS)を併発した 1 例

¹国立病院機構仙台医療センター脳神経外科, ²東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

○永井 友仁¹, 斎藤 敦志¹, 坂田 洋之¹, 江面 正幸¹, 上之原 広司¹, 富永 悌二²

30. 子宮腺筋症による若年性脳梗塞

¹秋田大学大学院脳神経外科, ²由利組合総合病院脳神経外科

○齊藤 文菜¹, 山口 卓², 富樫 俊太郎², 須田 良孝², 清水 宏明¹

31. 高拍出性心不全を呈し新生児期に血管内治療を行った頭頸部血管奇形 2 例

¹宮城県立こども病院脳神経外科, ²東北医科薬科大学脳神経外科,

³東北大学大学院医工学研究科神経外科先端治療開発学分野,

⁴東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

○熊井 萌¹, 君和田 友美¹, 佐藤 健一², 新妻 邦泰³, 林 俊哲¹, 富永 悌二⁴

32. 後大脳動脈 P1-P2 移行部に発生した脳動脈解離の 1 例

¹ 広南病院脳神経外科, ² 東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野,

³ 東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野

○林 哲哉¹, 遠藤 英徳¹, 鹿毛 淳史¹, 川口 奉洋¹, 浮城 一司², 二宮 敦彦¹, 富永 悌二³

33. 総頸動脈塞栓症に対し CEA 手技を応用し遠位を血管内治療、近位を内視鏡を用いハイブリッド手術を行った 1 例

¹ 枅記念病院脳神経外科, ² 福島県立医科大学脳神経外科

○石川 敏仁¹, 佐藤 直樹¹, 遠藤 雄司¹, 遠藤 勝洋¹, 太田 守¹, 金森 翔太²

34. 脳出血で発症した内頸動脈の inferolateral trunk より生じた硬膜動静脈瘻の一例

弘前大学医学部脳神経外科

○野村 優, 奈良岡 征都, 木下 翔平, 柳谷 啓太, 浅野 研一郎, 嶋村 則人

14:37 ~

閉会挨拶

会長 浅野研一郎
